

即日歩行OK

床レベラー-G

— 屋内用張り物下地調整材 —

F☆☆☆☆ 適合商品

(NSK自主表示制度に基づく表示)

JASS15 M-103 適合品

床レベラーは宇部興産建材㈱の登録商標です

水で練ってトンボなどで均すだけで
平らな床ができ上がります。

高品質

作業性そのままに、収縮率を大幅に低減。
(品質規準値の約1/3)

速硬性

従来品に比べ、格段の速硬性を実現。施工約4時間後(標準期)の軽歩行可能。

工期短縮

従来品に比べ、含水率の低下速度が速く、早期の仕上材施工を実現。

水量 6.3e

※本製品はカタログに記載されている方法で使用してください。

速硬・速乾型 セメント系セルフレベリング材

床レベラー-G



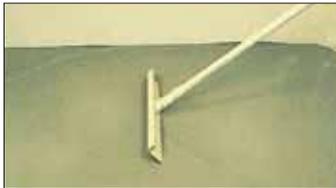
薄塗用は地域限定販売商品です。

種類	床レベラー-G (8~50mm)		床レベラー-G (薄塗用) (2~7mm)					
用途	一般ビル、マンション、学校、病院などコンクリート床の床下調整材。新設・改修工事で早期開放・工期短縮・厚付けなど、幅広い施工条件に適用可能。		施工厚みの極めて薄い部位、すり合わせ等の薄塗補修が可能なコンクリート床の床下調整材。新設・改修工事で早期開放・工期短縮の施工条件に最適。					
荷姿	25kg紙袋(ポリ内袋)		25kg紙袋(ポリ内袋)					
施工量の目安 (1袋当り)	施工厚み(mm)	施工面積(m ²)	施工厚み(mm)	施工面積(m ²)				
	30	約0.5	7	約2.3				
	20	約0.8	5	約3.2				
	10	約1.6	2	約8.0				
試験成績	項目	水量	フロー値	軽歩行可能時間	圧縮強度(N/mm ²)		接着強度(N/mm ²)	
					7日	28日	下地	表地
	床レベラー-G	6.3ℓ/袋	210±10mm	夏期 約3時間 冬期 約5時間	20.9	24.2	1.0以上	0.8以上
	床レベラー-G (薄塗用)	6.3ℓ/袋	230±10mm		20.6	24.5	1.0以上	0.8以上

※混練水量を厳守してください。

※JASS15 M-103規格による。

使用方法



前処理・プライマー処理

- 施工する床面に付着したレタンス等の異物を除去し、掃除機で清掃してください。
- 施工面の孔や隙間は、漏れを防ぐ為モルタルで埋めてください。
- 仕上げレベルを表示する為の墨出し・アタリの設置を行ってください。
- 施工前日に、気泡防止・接着力増強のため、UプライマーGの希釈液をデッキブラシ、ハケ等ですり込むように所定量を十分に塗布してください。

コンクリート・モルタル下地状況	1回目	2回目	塗布量(m ² /缶)
金ゴテ押さえ下地	3倍希釈液	—	150~200
木ゴテ押さえ下地	6倍希釈液	4倍希釈液	100~150
雨に打たれた下地・ドライアウト軽量コンクリート下地	6倍希釈液	4倍希釈液	80~100

※金ゴテ押さえ下地(防水下地程度の面精度)は3倍希釈液を1回塗布で施工できます。

混練

- 混練り水は、6.0~6.3ℓ(1袋当り)の範囲で用いてください。
- ハンドミキサー(600rpm以上)あるいはSL専用ミキサーを使用し、3分以上混練してください。

流し込み

- 仕上げレベルを目標に流し込み、コテやトンボで均してください。
- 混練り後、長く放置しますと硬化が始まり、流動性が低下しますので、流し込み、均し、打ち継ぎは、混練り後15分以内に行ってください。
- 施工面積、厚みにより堰が必要になる場合がありますので、詳しい施工に関しては弊社までお問い合わせください。

養生・その他

- 硬化するまでは窓等を閉めて、風を止め急激な乾燥を避けてください。
- 硬化後できるだけ通風・換気にて、湿気がこもらないようにしてください。湿度が高いと白華が発生することがあります。
- 現場状況にもよりますが、養生期間は通常3日以上(表面水分8%以下)、60日以内を目途に表面仕上げ材を施工してください。冬期は7日以上、60日以内を目途に表面仕上げ材を施工してください。なお、風通しの悪い場所については、上記養生期間より長くなる場合があります。
- 白華が発生した場合は、乾燥後ポリッシャー等で取り除いてください。
- 気泡(ピンホール)や打ち継ぎ部の不陸が発生した場合はポリッシャー等で凸部を削り取り、凹部が大きな場合にはセメント系補修材で処理してください。
- 塗り床仕上げの下地材として、床レベラー-Gは適用できませんので、タフレベラー-Gをご使用ください。
- 木質系仕上材を直貼りする場合は、仕上げ材裏面に緩衝材のあるものを施工してください。
- プライマーの塗布やSL材の施工は、気温5℃以下では行わないでください。プライマー塗布からSL材の硬化までに気温が5℃以下になると考えられる場合は、適切な採暖を行ってください。
- コンクリートは、金ゴテ1回押さえ(防水下地程度)が、適当です。機械ごての使用は、接着が不十分になる場合がありますので、弊社までお問い合わせください。
- コンクリートは、打設後1ヶ月以上養生し、乾燥を良く確認してください。下地の水分は、接着を阻害します。
- コンクリート養生剤は、成分により接着を阻害するものがありますので、使用の際には弊社までお問い合わせください。
- 養生期間中の重作業及び振動を加えることは避けてください。

注意

製造日より2ヶ月以内に使用してください。

- 貯蔵保管はセメントに準じて湿気を避けてください。
- セメント、珪砂等、他の材料を加えないでください。
- 気温5℃以下の施工は避けてください。

- 取り扱いの際には手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 吸入した場合:新鮮な空気の場所に移動し、水又は温水でうがいをしてください。
- 目に入った場合:清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
- 皮膚に付着した場合:汚れた衣服や靴を脱ぎ、付着した部分を水又はぬるま湯で洗い流してください。
- 飲み込んだ場合:水で口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けてください。

本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承願います。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なる場合があります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0409048(床レベラー-G) 0510004(薄塗用)
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーパンス館10階 TEL 03-5419-6205
 大阪支店 〒541-0042 大阪市中央区今橋3-3-13 コッセイ淀屋橋イースト5階 TEL 06-4309-5826
 名古屋支店 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル18階 TEL 052-961-1375
 広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22(広島興銀ビル) TEL 082-244-7234
 九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12(メットライフ天神ビル8F) TEL 092-781-2309
 東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3(鹿島広業ビル) TEL 022-262-6235
 札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 TEL 011-784-8183

販売取扱店

宇部興産建材株式会社

建材営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号シーパンス館10階
 TEL(03)5419-6205 FAX(03) 5419-6269

https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/